

ご利用プラン

ご利用料金

初期導入費

無料

月額利用料*1

¥33,000

ユーザー数

医療従事者ID

制限なし

患者ID

制限なし

利用可能な機能

オンライン診察 (診察予約機能、ビデオ診察機能) / オンライン問診 (自宅問診、待合室問診) / モニタリング

*1 株式会社インテグリティ・ヘルスケアの直販価格(税込表示)です。

セキュリティ

診療内容等の盗聴を防ぐため、SSL(TLS 1.2)による通信の暗号化を実装

YaDoc導入端末に、SSLクライアント証明書による認証と、ID・パスワードによる「2要素認証」を実装

リモート操作によるSSLクライアント証明書の無効化など、YaDocに保管されている情報を守ることができます



情報セキュリティに関する国際規格 ISMS (Information Security Management System) [ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014] を取得

今後も国際標準企画の情報管理体制を基盤にした情報セキュリティマネジメントの維持・改善を行い、安全・安心かつクオリティの高い製品やサービスの提供に努めています。

利用するデバイス

医療機関

待合室問診をご利用の場合、別途iPadをご用意ください



電子カルテ端末*2

または



パソコン
(Windows/Mac)

患者



スマートフォン
(iPhone/Android)

または



iPad*3



動作環境の最新情報は、YaDocのWebサイトにてご確認いただけます。
<https://www.yadoc.jp/about/spec>

*2 利用可能な電子カルテ端末や設定方法に関しては、電子カルテ営業担当までお問い合わせください。

*3 iPadをお使いの場合、App StoreでiPhone向けの「YaDoc」アプリをインストールしてのご利用となります。

YaDocに関するお問い合わせ

0570-05-1114

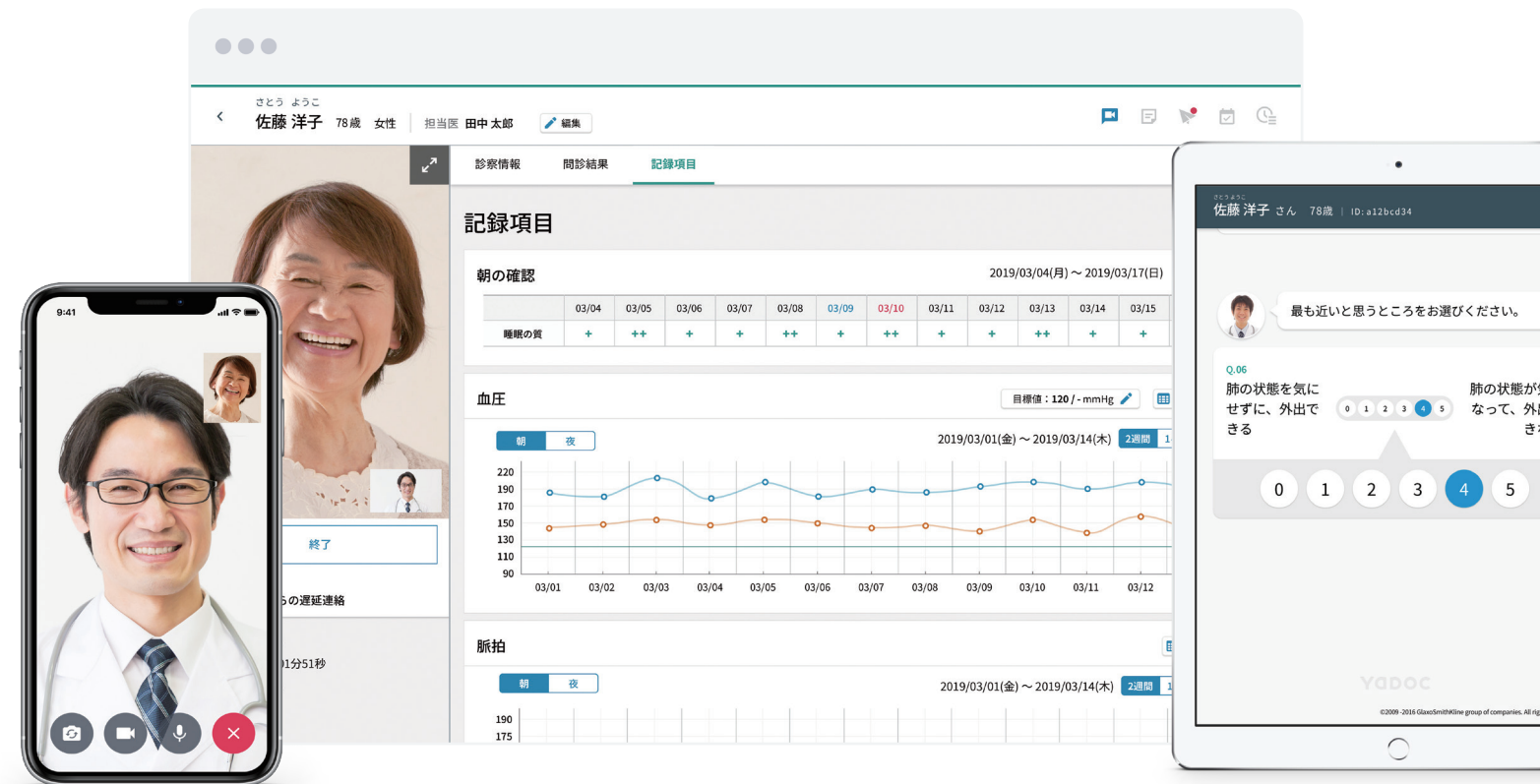
(土日祝を除く 10時~17時)

ds@yadoc.jp

ご利用にあたって「YaDoc」は株式会社インテグリティ・ヘルスケアの登録商標です。/「Mac」、「iPhone」、「iPad」、「App Store」は、Apple Inc.の商標です。/「Windows」は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。/「Android」はGoogle LLCの商標です。/本製品は、医療機器に該当する機能は含まれておりません。/患者さんの測定データなどの取り込み機能は個人管理を意図したもので、参考データとしてご利用ください。

Integrity Healthcare サービス提供会社: 株式会社インテグリティ・ヘルスケア | 東京都中央区日本橋蛸船町1-27-5 YAMATO B.L.D © Integrity Healthcare Co., Ltd.

210401



YaDoc (ヤードック) は、医師や医療スタッフと患者さんのコミュニケーションをよりスマートにする疾患管理システムです。

表情や患部を確認して診察
オンライン診察機能

バイタルデータや写真を管理
モニタリング機能

症状をスコアで確認
オンライン問診機能

日常の診療をサポートする疾患管理システムYaDoc

オンライン問診機能

エビデンスに基づく問診票で、患者さんの症状変化を把握。

待合室問診[iPad] 外来の患者さんに受付でiPadをお渡しし、問診に回答いただきます。医師は、診察室の端末で回答結果を確認できます。
自宅問診[スマホ] 受診前の患者さんが、ご自宅などでご自身のスマートフォンから問診に回答します。オンライン診察時にも利用できます。



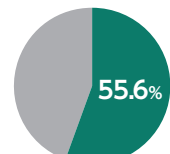
ACT、DBD13、Fスケール、VASなどの問診テンプレートを利用いただけます

YaDocで利用できる問診の種類

- 一般問診** 一般内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 泌尿器科 / 整形外科 (VAS)
- 特定問診** COPD (CAT™/mMRC) / 喘息 (ACT™) / 前立腺肥大症 (IPSS) / 過活動膀胱 (OABSS) / 逆流性食道炎 (Fスケール) / 関節リウマチ (MDHAQ / RAPID3) / 認知症 (DBD13)

カスタマイズ問診で日常の症状を把握

カスタマイズ問診を活用すると、自由入力テキストで医療機関独自の質問文を作成できます。医療機関から日時を指定して問診への入力を促す通知も設定できるので、服薬状況の簡易なチェックなどにも活用いただけます。

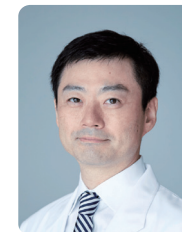


過半数の医師が紙によるスコアリング問診を実施

アンケートに回答した55.6%の医師がスコアリング問診を紙で実施しています*。

問診を実施している医師において「デジタル化のニーズが高かった問診の種類」は、順にVAS、ACT™、Fスケールでした。

*当社Webアンケート結果より(開業医向け / 2019年11月実施 / 有効回答数 60)



疾患管理を軸に据えた活用が、オンライン診療の本質

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長 武藤真祐

継続的な治療において、患者さんからの情報は非常に有用であり、その中でもYaDocに搭載されているようなエビデンスに基づく問診は、特に検査値等の明確な指標の少ない疾患において、サロゲートマーカーとしての活用も期待でき、対面においてもオンラインにおいても、治療の効果を最大化すると考えております。

オンライン診察機能

ビデオ通話を医師から発信し、患者さんはスマホで応答。



ご利用シーン

- 保険診療 (診療報酬規程に準拠)
- 自由診療 (ガイドラインに準拠)

お知らせ機能 [テキスト送信]

患者さん宛にテキストメッセージを送信できます。診察日や請求のご連絡などにご活用ください。
 (お知らせ1通につき患者さんからは1回のみ返信可)



モニタリング機能

患者さんの日常のバイタルの推移をグラフで確認。

記録可能項目 体重 / 血圧 / 脈拍 / 呼吸数 / SpO2 / HbA1c / 体温 / 血糖値 / 歩数 / 消費カロリー / 水分摂取量 / 飲酒量 / 喫煙本数 / 食事記録 など

Apple「ヘルスケア」との連携でデータの自動取り込みが可能



食事記録機能

患者さんの食事内容や時刻を写真とテキストで確認できます。患者さんの食生活の管理にご活用ください。

